

2025 年度事業報告

小豆島の観光概況

小豆島では現在持続可能な観光を推進しており、2025 年には土庄町、小豆島町がともに国連世界観光機関よりベストツーリズムビレッジに認定されるという快挙を成し遂げました。今後も誘客の核として持続可能な観光を旗印にしていまいります。

小豆島の観光客数は瀬戸内国際芸術祭 2025 の開催もあり、100 万人の大台を回復しました。ただ、宿泊客数は 30.8 万人と 2019 年比 70%弱にとどまっています。新規や再開するホテルもあり、宿泊のキャパシティは増加傾向にあります。今年は瀬戸芸開催の翌年となり、これまでは 1 割程度観光客数が減少する傾向がありましたが、減少幅を押さえるべく施策を講じてまいります。

1. DMO KPI について (別ファイル参照)

※以下()は小豆島観光ビジョンの基本戦略・アクションプランに対応しています。

2. 持続可能な観光 (A 持続可能な観光推進)

土庄町、小豆島町がともに国連世界観光機関よりベスト・ツーリズム・ビレッジに認定されました。(A1 サステナブル観光先進地)

2024 年に引き続きユニバーサルビーチ事業を推進しました。2025/9 にはエンジェルロードを車いすで渡るイベントを開催し、好評を博しました。(A2 ユニバーサルツーリズム受入)

2026/1/25 に「小豆島みんなで考える観光広場」を開催しました。

せとうち DMO、四国ツーリズム創造機構による持続可能な観光先進地視察の受入をしました。(A2 視察ツアー受入)

3. 瀬戸内国際芸術祭 2025

瀬戸内国際芸術祭 2025 が開催され、小豆島来島者数は 140,121 名と前回比 13%増となりました。協会では以下のサポートを行いました

- ①HP・SNS にて小豆島作品情報を提供
- ②瀬戸芸臨時バスの英語版案内作成・告知
- ③土庄港チケット売場・自動券売機に英語表記追加

④主催バスツアー造成・販売（5本52名）

4. オーバーツーリズム対策事業（D インバウンド客受入体制整備）

観光庁「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」に採択され、以下の事業を行いました。

①土庄港、池田港、福田港、唐櫃港に日英案内看板を設置、土庄港・池田港にリアルタイムバス時刻表付きサイネージを設置。（D1 インバウンド受入）

②AI 通訳ソフトを導入したタブレットを観光案内所などに設置し、インバウンド客へ案内する実証実験を行う。（D1 インバウンド受入）

③AI カメラを利用しエンジェルロード、オリーブ公園の時間帯別来客数について調査。

④スマホの位置情報データを活用し、1.どの観光地に観光客が来訪しているか、2.観光客がどの港から入りどの港から出ているかについて調査。

5. 地域周遊事業（H 体験コンテンツ強化）

観光庁「地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業」に採択され、寒霞溪と石門洞をめぐる瞑想体験、ヨットを活用した体験、大坂城残石記念公園の石割体験などによる石にまつわる体験の3ツアーを造成しました。（H3 島の歴史や文化体験）

6. 日本遺産魅力増進補助事業（H 体験コンテンツ強化）

文化庁「日本遺産魅力増進事業」に採択され、石の島（土庄町、小豆島町、笠岡市、丸亀市）を巡る音声ガイドを開発し、パンフレット、ポスターを作製するなどして石の島のPRに努めました。（H1 石の島コンテンツ造成）

7. 商談会（A サステナブルな観光推進）

①台湾商談会を2025/6/25に台北にて開催しました。台湾の旅行会社を中心とした26社41名のお客様に対し小豆島より20社34名が参加し、小豆島観光をアピールしました。

②東京商談会を2025/10/24に京王プラザホテルにて開催しました。旅行会社を中心とした32社128名のお客様に対し小豆島より22社48名が参加し、小豆島へのツアー造成・販売を働きかけました。

③香川県観光協会主催の台湾商談会、四国ツーリズム創造機構主催の四国インバウンド商談会に出展しました。

8. ガイド育成 (H 体験コンテンツ強化)

英語通訳ガイド、トレッキングガイド研修を 2025/10-2026/1 に行い、3 名が新たに認定ガイドに加わりました。

2025 年のガイド派遣の実績は以下の通りです。

- ①英語通訳ガイド 5 名 36 件
- ②中山地域ガイド 6 名 33 件
- ③バスガイド 3 名 29 件

9. 旅行業 (H 体験コンテンツ強化)

以下のツアーを造成、販売しました。

中山千枚田・農村歌舞伎舞台：45 名

碁石山護摩祈祷体験： 9 名

瀬戸内国際芸術祭 2025： 52 名

また、中山虫送りの火手について今年も継続して販売し、159 本の実績となりました。スポンサー料や出店料を加え、全ての経費をまかなうことができました。

10. 調査・マーケティング

- ① 住民満足度調査を実施しました。今回はウェブに加え郵送調査も行い、519 名から回答を得ました。観光客が増えることについての住民満足度は 82%と高く、島の方々が観光客を積極的に受け入れていることがわかりました。調査の詳細については協会ホームページ（サステナブルツーリズム）に記載していません。
- ② 昨年に引き続き旅行消費額調査を実施しました。一人当たり消費額は宿泊者は減少、日帰り者は増加となりました。

11. フィルムコミッション事業 (E フィルムツーリズム強化)

【映画】

公開：横浜聡子監督映画『海辺へ行く道』（小豆島オールロケ）2025/8/29 公開

撮影：情報解禁前 2027 年公開予定 劇場版映画撮影

【上映会・ロケ地巡りバスツアー】

『海辺へ行く道』上映会@土庄町立中央公民館 2025/7/26 約 500 名

” ロケ地巡りバスツアー 2025/7/27 21 名

【上映会】

村口知巳監督（土庄出身）など短編映画上映会 2026/2/15 約 50 名

【TV 番組】※日付は放送日

Through the Kitchen Window (NHK WORLD-JAPAN)	2025/6/22
プライドせとうち経済のチカラ「観光で創る小豆島の未来をかけた戦略」	2025/6/8
アド街ック天国	2025/7/5
NHK あさいチ	2026/3/19
テレビ静岡『ウナバラ!』	2026/7月予定

【その他】

「Summer Pockets」web ラジオ	2025/4/28
中商事 洋服パンフレット撮影	2025/夏
Another side of Japan (YouTube)	2025/08/22
Wabunka	2025/12
ケンミン旅_香川編 (YouTube) 全5話	2025/8~
崎山つばさカレンダー	2026/3
セイコー プレサージュ	2026/3
アパレルブランドのブランドグラフィック	2025/秋・冬
某大手ファンションブランド	2026/夏
カプコン ゲーム音楽収録	各ゲーム内にて使用

12. 視察・教育旅行受入・FAM・講演

【視察】

越前市観光協会	2025/4/28
三好市ガイド連携協議会	2025/8/22
台湾台東県	2025/9/2, 3
能登島地域づくり協議会	2025/11/19
新潟市議員団	2025/12/1
せとうち DMO	2025/12/4, 5
JA 演習中央豊田豊岡運営委員会	2026/2/6
四国ツーリズム創造機構・日本持続可能な観光推進協議会	2026/2/2, 3
観光庁 (DMO 室)	2026/2/25

【教育旅行受入】

愛知教育大学附属名古屋中学校	2025/5月
横浜聖光学院中学校	2025/10/27

【FAM】

せとうち DMO FAM	2025/10/14,15
--------------	---------------

BOJ コンサルタント FAM	2026/2/4,5
【講演】	
北海道運輸局	2025/9/19
香川大学地域マネジメント学科	2026/2/28

13. 島内イベントの開催・協賛

- ① YOKAI EXPO 2026 を 2026/2/22 に開催しました。来場者 4,000 名と島内外より多くのお客様に来ていただきました。前日の前夜祭、翌日の妖怪ツアーも盛況でした。(C1 冬期誘客イベント)
- ② 第 4 回 ONSEN ガストロノミーウオーキングを 2026/3/14 に開催しました。一般参加者、ツアー含め 204 名が参加し、満足度 98%と高い評価をいただきました。(F3 フードツーリズムイベント)
- ③ 寒霞溪ヒルクライムレース (自転車競技) を 2026/3/22 に開催しました。登録者と一般参加者合わせて 162 名が参加しました。(G1 自転車競技大会)
- ④ 以下の文化芸術芸能イベントを主催しました。
 1. 林家はな平落語会 2025/6/12(ふるさと荘交流センター) 約 100 名
- ⑤ 以下の文化芸術芸能活動に対して協賛を行いました
 1. 肥土山農村歌舞伎 2025/5/3
 2. 芸門-GATE- 『大女優と七人の三文役者』 2025/5/30-6/1
(中山農村歌舞伎舞台) 約 500 名
 3. 中山農村歌舞伎 2025/9/30
 4. もうひとつの芸術祭 2025/4/18-5/25, 8/1-8/31, 10/3-11/9
 5. 島影絵 in 小豆島・肥土山 2025/10/3, 4

14. 島外出展

航路で結ばれている高松、岡山、神戸、姫路を中心に、様々な島外イベントに出展しました。観光案内だけでなく、小豆島の名産品販売を積極的に行っています。

- ①大阪万博
 - ・香川の日 (小豆島町、土庄町) 2025/4/30-5/3
 - ・キッチンカー (池田漁協、ナガセとの共同出展) 2025/9/1-10/13
- ②姫路お城まつり 2025/5/17
- ③神戸まつり 2025/5/18
- ④海とアートと絶景の、かがわ旅へ (横浜みなとみらい 香川県観光協会) 2025/6/14, 15
- ⑤みなと区民まつり (東京都港区) 2025/10/11, 12

⑥さぬき VTuber フェス	2025/10/19
⑦あわぢカラフェスティバル（淡路島）	2025/11/1, 2
⑧赤穂義士祭	2025/12/14
⑨つくってみっけ！冬の瀬戸内（岡山）	2025/12/14

15. フォトコンテスト実施

- ①第3回小豆島フォトコンテスト2025を実施しました。600点を超える作品の中から最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞3点、入選5点、佳作5点が選出されました。入選作品による写真展が小豆島オリーブナビ他にて開催されます。
- ②小豆島ペット旅フォトコンテストを実施しました。149作品の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞2点、入選5点が選出されました。

16. 幸せを呼ぶオリーブリース作成

2026/3/12にふるさと村ワインハウスにてオリーブリース作成会を開きました。21施設に参加いただき1,560個のオリーブリースを作成し、施設で配布したり通販に同梱していただきました。

17. 観光案内所運営

土庄港観光案内所・池田港観光案内所・オリーブナビにてインバウンド客を含む多くのお客様への観光案内をしています。同様に電話、メールによる問い合わせにも対応しています。

18. フェリー内観光案内 TV

島に渡るフェリーにモニターを設置し、小豆島PR映像と季節の観光案内を2か月更新で掲示しています。

19. ネット・SNS 情報発信

観光協会HP内の店舗・施設情報・イベント情報などを順次更新しています。小豆島の観光に関連する情報収集に努め、ホームページに随時掲載するとともにInstagram, facebook, XなどSNSによる情報発信を継続しています。当協会会員向けのeメールによるニュースレター「まるごと小豆島」を2026/1より開始しました。

20. パンフレット・マップ作成、広告掲載

子育て世代に向けた「子どもと楽しむ ShodoshiMap」を作成、配布しました。

Trip Keyword 小豆島・豊島（観光総合パンフレット：土庄町、小豆島町と共同制作）、ロードマップ（日英簡繁韓）、ぐるりマップ（土庄、坂手など）等の改訂作業を順次実施しました。

小豆島倶楽部（にほんげんき株式会社 年2回発行、紙媒体と kindle など電子媒体）の編集協力を行っています。

JAL SKYWARD2026年3月号に土庄町・小豆島町と共同でベストツーリズムビレッジ受賞を告知する広告を掲載しました。

21. 広域観光連携

香川せとうちアート観光圏の定例会に地域づくりマネージャーとして出席し、県内各観光協会・市町村の観光施策について情報収集&情報提供しています。また、香川県観光協会、四国ツーリズム創造機構、せとうち DMO の会員として広域観光連携を担っています。特にインバウンド向けの PR や販売促進が得意な広域 DMO に積極的に小豆島の情報提供を行い、誘客に努めています。